

## 選択作業(課題6)とその加点

Ver.2012/10/10

Doc.6

※次のA、Bの作業を完了することにより記載の点数を加点する。ただし、選択作業も標準課題の基準と同様に採点する

※全ての選択課題は、標準課題と同時に行っても良い。ただし、時間内に選択課題を終了できなかった場合は、選択課題の配点の半点を減点する。

※選択課題を行った者は、終了後に競技委員に申告すること。申告しない場合には行っていないと見なす。

※以下の数は、標準作業を除いた数である。

※選択作業はその課題のすべてが終了していない場合は、採点されない(部分点は無い)。

※全ての選択課題の出来型は、標準課題の出来型と別にするなど区別できるようにすること。

A(課題3内): TO-8(3)～TO-8(4)に至る光リンクの作成 加点(2.5点)

ただし、

(1)TO-8(3)～(OC-3)～FODB-2～(OC-4)～FODB-2～(OC-2)～FODB-1～(OC-1)～PanelF～(光パッチコード)～PanelF～(OC-1)～FODB-1～(OC-2)～FODB-2～(OC-3)～TO-8(4)のルートとする。

(2)それぞれの箱内の接続方法は、標準課題と同様とする。

(3)接続心線は、標準課題の空テープを使用して選手自身が考えること(同一テープ使用禁止)。

(4)測定試験は、光導通試験のみで良い(採点時も同様)。

(5)OC-4、OC-3、光パッチコードは新規ケーブルとする。

B(課題3内): Panel-B及びPanel-Cへのケーブル成端と整線:3本(3m)

加点(1点)